



藤田 昭 議員

都市計画街路「市道3・4・4青柳五番領線」の整備促進に向けた再評価と定住促進のまちづくりについて

問

道路整備プログラムについて、抜本的な見直しが必要ではないか

答

抜本的な見直しについては考えておりませんが、精度の高い評価ができるようにという意味では、その指標や配点など検討を加えるべきと考えております

問

都市計画道路「市道3・4・4青柳五番領線」(南市から五番領)の整備における都市計画的意義と整備遅延の影響について問う。

答

都市整備部長
未整備区間は将来的な居住者を想定し利便性を考慮し計画されたものと考えます。また現在まで整備されなかったことで、周辺住民の方々をはじめ市民生活において支障をきたすことや安全・安心が確保できないという点はないと捉えています。

問

道路整備プログラムの評価指標について都市政策上の観点が十分に反映されているか。

答

都市整備部長
現行の第2次高島市道路整備プログラムでは機能性評価項目、事業性評価項目で評価しており、都市政策などのまちづくりの観点も十分に反映しているものと認識しております。

問

道路整備プログラムについて、将来人口や政策的必要性が反映されておらず、抜本的な見直しが必要ではないか。

答

都市整備部長
抜本的な見直しについては考えておりませんが、整備優先度を示していくものでありますので、より精度の高い評価ができるようにという意味では、その指標や配点についても検討を加えるべきであると考えております。

問

区画整理事業などの実現可能性調査について、地元が支援機構の利用を希望されたときは支援が可能か。

答

都市整備部長
地元が組合施行を前提として事業実施を検討される

場合は、専門家の派遣について協力は可能と考えております。

問

事業化の是非を判断するための実務レベルの実現可能性調査を市でするということはできないのか。

答

都市整備部長
住居地域の安曇川西部の外縁部に位置するところであり、直ちに市が区画整理をするための調査は考えにくいところであります。

問

基盤整備や道路整備を含めた戦略的投資へと政策転換を図る考えは全くないのか。

答

市長
区画整理は厳しい時代だが、地域特性に応じたまちづくりの情報交換を地元とさせていただきます。今後の戦略づくりを検討してもらいたいと考えています。

